



## ロサンゼルス郡公衆衛生局

# 学齢期の児童の親と保護者向け調整された検疫の選択肢に関する最新情報

## TK-12 学校に於ける COVID-19 の蔓延防止

本文書は、ロサンゼルス郡（LAC）の TK-12 学校に適用できる新たに調整された親と保護者向けの検疫の選択肢に関する更新内容を提供しています。この選択肢により、特定の条件が満たされている場合、教室やその他の学校内の環境で COVID-19 への曝露を受けた児童は、引き続き学校に通うことができます。子供の学校で COVID-19 への感染を防止するためのその他の方針及び手順については、LAC 公衆衛生局の[保護者向けの更新：TK-12 学校](#)を参照してください。

### 保護者が「新しく調整された検疫の選択肢」について知っておくべき内容は以下の通りです。

通常、ワクチン未接種の人が COVID-19 感染者への「濃厚接触者」として識別された場合、その個人は自宅で検疫を行う必要があります。濃厚接触者とは、以下のいずれかに当てはまる人を指します。

- 24 時間の間に感染者から 6 フィート以内の場所に 15 分以上一緒にいた、または
- 感染者の体液と直接接触した（例えば、咳やくしゃみがかかる、飲み物や食器を共有する、キスをするなど）。

現在、学校には「調整された検疫」と呼ばれる新しい選択肢があります。これにより、衛生担当官の検疫命令の下、子供たちは通常の授業時間中に対面式授業を受け続けることができます。この新しい選択肢は、検疫を行った子供の多くが COVID-19 に感染していなかったという、学校が始まった最初の月に公衆衛生局により収集された情報の評価に基づいています。

### 学校が調整された検疫の選択肢を選択した場合、学校が準拠しなければならない厳格な規則があります。

1. 調整された検疫は、生徒が学校職員によって監督されている学校環境（教室、学校職員がいる校庭、スクールバス）でウイルスへの曝露があった場合にのみ検討できます。
2. 調整された検疫は、ウイルスに曝露した子供に症状がない場合にのみ許可されます。その子供の症状を毎日監視し、症状が現れた場合、その生徒は調整された検疫を行うことができません。その生徒は自宅に留まり、[検疫中に症状](#)を発症した濃厚接触者向けの指示事項に従わなければなりません。
3. 学校は、感染者とその濃厚接触者と特定された子供の両方が、濃厚接触中は終始、マスクを正しく着用していたことを明確に述べるべきではありません。
4. ウイルスに曝露した生徒は学校に於ける集団発生の一部ではないこと。集団発生とは、14 日間以内に学校で 3 人以上のグループに感染が発生した場合を指します。集団発生ではウイルス拡散のリスクがはるかに高いため、その際はウイルスに曝露された学生への調整された検疫の実施はあまり安全とは言えません。
5. 学校は、濃厚接触者への課外活動への参加を許可してはなりません。調整された検疫は、児童が学習を継続できるようにすることを目的としていますが、通常の学校のカリキュラム以外の他の活動は対象としていません。
6. 調整された検疫命令の対象となる子供は、飲食中を除き、学校の敷地内で常にマスクを着用する必要があります。飲食する際は、他の人から少なくとも 6 フィート以上離れなければならない、できれば屋外で行うことが望ましいです。



- 調整された検疫命令の対象となる子供は、医療機関または認可されている検査会場における適切な検査を少なくとも週に 2 回受ける必要があります（この目的では家庭での検査は認められません）。1 回目の検査は、ウイルスへの曝露後にできるだけ早く行ってください（検疫の 1 日目または 2 日目）。2 回目の検査は少なくとも 3 日目以降、理想的には 5 日目またはそれ以降に受けるようにしてください。これにより、検査で陰性になった場合、7 日目以降（8 日目）に検疫を終了することができます。

COVID-19 ウイルスは 6 フィート以上の範囲に拡散することがあるため、濃厚接触はしていません、教室や他の学校のグループ内に感染者と一緒にいた場合、ワクチン未接種の子供は、最後に感染者といたことがあった日から週に一度 2 週間の間、検査を受けることが強く推奨されます。学校にワクチン接種者に対しても検査を実施する能力がある場合は、濃厚接触をしていません、感染者と同じ教室またはグループにいたワクチン接種完了者に対しても、週に一度 2 週間の間、検査を実施することが推奨されます。

### 保護者は、調整された検疫を子供の学校の選択肢にするためにどうしたらよいですか。

- 調整された検疫は、学校が許可するかどうかを選択できる選択肢であることを忘れないでください。学校は、上記のすべての条件が満たされている場合にのみ、この選択肢を許可することを選択することができます。
- マスク着用の重要性とマスクの正しい着用の仕方をお子様にご教授ください。蔓延防止のためのマスクの効果的な使用方法については、[ph.lacounty.gov/masks](http://ph.lacounty.gov/masks) をご覧ください。
- お子様が調整された検疫の選択肢に従うことを許可されていても、お子様がまだ[公衆衛生緊急検疫命令](#)下にあることを忘れないでください。対面式授業を受けていないときは、子供は常時自宅に留まっていなければなりません。
- お子様が濃厚接触者であると特定された場合、または学校内で感染者に晒された場合は、検査の要件に協力してください。

もっと協力したい場合は、[DPH 保護者アンバサダープログラム](#)に登録してください！ 私たちは、COVID-19 について、その感染経路、子供の健康への影響、そして感染拡大を防ぐために私たちのできることについて教育を受けたいと希望する保護者の方向けにトレーニングと証明書を提供しています。あなたは学校のコミュニティ全体と COVID-19 に関する事実を共有するために貢献する素晴らしい保護者リーダーグループに参加することになります。

詳細については、[TK12Ambassador@ph.lacounty.gov](mailto:TK12Ambassador@ph.lacounty.gov) まで電子メールでお問い合わせください。

詳細については、親と保護者向けの COVID-19 リソースの[ウェブページ](#)をご覧ください。